

障がいのある方の雇用に取り組む

# 社会福祉法人京都太陽の園(南丹市)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容：障がい福祉サービス事業等  
(入所支援、生活介護、就労継続B型、相談支援等)

障がいのある方が従事している仕事  
生活支援、作業支援、事務、洗濯、調理、  
相談支援など



## 【京都太陽の園の障がい者雇用】

- ・障がい者福祉施設であり、多様な所からの紹介者を自然な形で受け入れています。障がいの有無にかかわらず、一人一人の特性を活かした仕事を基本として、施設内での相互のサポートや配慮を行っています。
- ・施設内はバリアフリー化されていますが、障がいのある職員が利用者様とともに安心・安全に業務するために、更なる設備改善が必要と考えています。

## 【Iさんの紹介】

勤務1年目。以前の職場の労災事故で左足の麻痺と神経性疼痛があり、薬の副作用と闘いながら週3日の勤務をされています。

## 【Iさんに聞きました】

- ・就業生活・支援センターに3年間通いました。「ものづくりの経験を活かして障がい者をサポートしたい」という願いが実り、B型事業所の支援者として働くことになりました。
- ・朝から午後4時までの勤務でしたが、薬の飲み方の工夫や体力回復のための生活習慣の改善に取り組み、午後5時45分まで働けるようになりました。
- ・作業指導をする中で、障がい者が重度な利用者が「話を聞いてくれる」と本音で話してくれることが1番うれしいことです。
- ・樹脂粘土で野菜や食器などのミニチュアを作るのが得意です。自主製品として利用者と一緒に作り、道の駅などで販売していきたいと思っています。

## 【同僚の声】

持ち前の器用さを仕事に活かされています。几帳面で、職員としてのスタンスもしっかりされており、利用者とは自然な感じで交流されています。

